



めばえ

あけぼの保育園

令和3年 8月 2日

発行 第5号

園長先生からのメッセージ

本格的な夏を迎え、鳴き始めが遅かったセミたちも”夏を謳歌しよう！”と大合唱しています。

さて、コロナ禍とともに、オリンピック・パラリンピック大会が開催され、毎日のようにメダルの獲得と選手の表情がニュースに流れています。そんな中でアスリートの頑張りを一目見たさに、会場近くでの人の過密といえる状況や感染に慣れてしまったようにマスクをしていない観客が気にかかります。

コロナ感染の上昇による病院関係者のご苦労とともに、保育園での子ども達の状態もさらに気になります。さらに人権を無視した傷害事件や言葉が発信できない子どもやお年寄りに対しての虐待など人として許されない事件もまた耳にします。子ども達の安全を守り、健全な育成のためのキーステーションとしての役割を再認識している今日この頃です。

今月は夏の地域行事は中止されていますが、お盆休み等があります。いのちの大切さや愛情を育てていくためには、いろいろな方との触れ合いや地域を交えての共助が必要です。乳幼児期にこそ人への信頼を育てる素地が育ってくることを考えると日常では味わえないこの機会をとらえご家族と一緒に味わっていただきたい機会であると思います。

園においても、夏の生活リズムで過ごしながらか、次のステップに向けてこの暑さを乗り越える体力や気力を育みながら、自己発揮できるように援助いたします。今月もどうぞよろしくお願い致します。

8月の行事予定

23日（月） 誕生会

24日（火） 英語あそび（きりん組）

※先日お知らせしましたが、同窓会は中止します。

※8月のカレンダーは、祝日が変わっているところがあります。
9日はお休み、11日は通常保育です。

こあら組 ニュース

夏まつりに参加してお店屋さんごっこをしたり、感触あそびをしたりしました。

お店屋さんごっこでは自分達でぬり広げをして作った、お面やかき氷、イカ焼きなどをきりん組さんからもらったり、魚つりやボウリング、的あてなども楽しみました。

感触あそびでは小麦粉粘土や寒天にぎったり、ひっぱったりしてあそびました。あそんだ後にみんなで七夕飾りの前で写真を撮りました。



☆クラスだより

☆教育
★養護



きりん組
(5歳児)

- ☆夏ならではの遊びへの関心を高め、友だちと工夫して遊ぶことを楽しむ
- ★夏の過ごし方が分かり、身の回りのことを意欲的に取り組む

夏まつりでは、みんなで協力して取り組んだ「キッズソーラン」を披露することで自信をつけたり、達成感を味わったりする事が出来ました。キッズソーランの取り組みの中で「こうしたら格好良くなる」と自分たちで考える姿もありました。今月は夏ならではの遊びを一緒に工夫して楽しめます。



ばんび組
(2歳児)

- ☆夏の自然に触れて虫探しをしたり水遊びをしたりしながら友だちとの関わりを楽しむ
- ★集団生活の中で自分の気持ちを安心して表せるようにする

先月は夏祭りがあり魚つりやボーリングなどを楽しみました。きりん組さんにお店屋さんを案内され、ドキドキした表情も見られました。

本格的に暑くなりますが戸外へ出て生き物が大好きな子ども達と虫探しをしたり、水遊びをしたりしながら、友だちと関わってやりとりする楽しさが味わえるようにします。



うさぎ組
(4歳児)

- ☆さまざまな遊びの中でルールを知り守ろうとしたり、遊具や用具を譲り合ったりして仲良く遊ぶ
- ★子どもたちの健康状態を把握し活動と休息のバランスをとりながら快適に過ごせるようにする

七夕や夏祭りに向けての制作では、初めてのバブルアートや、はじき絵など喜んで取り組み友だちとの関わりを楽しむ姿が見られました。

今月は遊ぶことの楽しさや、できるようになった事の喜びを、友だちや保育者と共感し自分の気持ちを安心して伝えられるように見守っていきます。また、楽しい夏を元気に過ごせるよう、食事をとる事や体を休める事が大切であることを知らせています。



こあら組
(1歳児)

- ☆水あそびや感触あそびなどの夏のあそびを楽しむ
- ★ゆったりとした中で心穏やかに過ごす

先月は戸外あそびで体をいっぱい動かしたり水あそびや感触あそびなどを楽しみました。

今月も引き続き戸外での活動を取り入れ夏のあそびを楽しみます。また、水分補給を細めにとり、体を休めながら体調にも留意します。



りす組
(3歳児)

- ☆異年齢児との関わりを深めながら生活や遊びを楽しむ
- ★ゆったりとした生活リズムで快適に過ごせるようにする

クッキングや夏まつりに参加する事で初めての経験を喜び、友だちと楽しさを共感していた りす組さんです。

今月も引き続き楽しむと共に、異年齢の友だちとの関わりを深めながら遊び、また汗をかいたら拭いたり疲れなど感じると自分で体調の変化を伝えて木陰で休んだりする事が出来るように援助します。



ひよこ組
(0歳児)

- ☆ひとりひとりの体調や生活リズムに配慮しゆったり過ごす

★沐浴や水あそびを楽しみ心地よく過ごす

水を入れた洗面器の中におもちゃや水ふうせんを浮かべると、それを手に取ってあそんだり、バシャバシャと水面をたたき水あそびを楽しんだひよこ組です。

今月も体調に十分配慮しながら、夏ならではの感触あそびを楽しみます。